

ついにちは保健師です

婦人科検診を

受けよう！

昨年度の羽幌町婦人科検診の受診者数は、約450名でした。そのうち乳がん検診では、5人に1人、子宮がん検診では約6人に1人の方に乳腺症など、何らかの所見が見られました。一昨年と比較して所見が見られた方の数は若干増加しています。

受診される方の大半は異常なしですが、なかには初めて受診し、がんが発見された方、毎年受診していたため、細胞の小さな変化を早期に発見でき治療に結びついた方と様々です。

子宮がん検診は、子宮頸部という子宮の入り口の細胞を少し採取し、そこにがん細胞がないか顕微鏡で調べるため、検診の効果が高くなっています。子宮がんで自覚症状がでてから受診して治療した場合より、検診で発見された人の

方が5年後の生存率が14%も高くなっています。

乳がんでは、自覚症状がでてから受診し、治療した場合より、検診で早期に発見され治療したの方が、その5年後の生存率が5%高いという統計があります。最近では乳がん検診の時、マンモグラフィという乳房のX線検査を実施するため、さらに検診の効果が上がっているものと思われます。

羽幌町でも異常のあった方にはその場でマンモグラフィ等を実施しているため、すぐに更なる検査が必要か、良性か判断できるようになっていきます。

羽幌町の過去6年間の乳がん検診で異常が見られた方の中から、毎年がんが発見されているため、受診している皆さんも、受けたことがない方も他人事ではなく、自分自身の健康管理として、ぜひ婦人科検診を受診してください。

今年の婦人科検診は、市街地で5月10日～5月11日と、10月25日の2回、天売は6月29日、焼尻は6月30日となっています。